

さんじょう 市議会だより

SANJO CITY COUNCIL NEWS No.38

三条市の今を、
いっしょに
みてみよう！

2020

11.1

PICK
UP!

元年度決算、
認定！



有機無農薬米のはざかけ



建設中の三條市立大学



三條産のぶどう



三條産のなし

【今号の主な内容】

令和2年9月定例会(9月2日～25日)

- 議案賛否一覧 ————— P 2
- 《市政を問う》
- 大綱質疑 ————— P 4
- 討論 ————— P 6
- 一般質問 ————— P 7
- 常任委員会審査レポート — P 11
- 決算審査特別委員会レポート — P 13

議会を傍聴しませんか？

次の定例会の
開催予定は

12/7(月)～

議会だよりへのご意見・ご要望は、
こちらまで。

電話：0256-34-5583

FAX：0256-33-8861

メール：gikaij@city.sanjo.niigata.jp

インターネットでも情報発信中！

三条市議会

検索

令和2年
(2020年)

9月定例会

9月定例会は、9月2日から25日までの24日間にわたって開かれました。
市長提出議案は、「三条市大崎会館条例の制定」などの条例案件、市道路線の認定、「図書館等複合施設建設本館建築本体工事」などの請負契約の締結、「教育用タブレット端末」などの動産の取得、事業者における新型コロナウイルス感染症対策に必要な事業環境の整備やWebを活用した販路開拓への支援に係る補助金など約9億4400万円を盛り込んだ「令和2年度三条市一般会計補正予算」、また、令和元年度の各会計における決算の認定など22件が上程されました。
これらの議案は、各常任委員会ならびに決算審査特別委員会などでの審査を経て、採決の結果、全て原案のとおり可決、同意、承認または認定しました。
このほか請願の採択に伴い、関係行政庁へ意見書を提出するにしました。



議案賛否一覧											
○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対											
議案				会派名 (下段は所属議員数)	自由 クラブ	清風 クラブ	日本共産 党議員団	公明党 議員団	無所属 ※1	議決結果	
区分	番号	件名	概要	審査した委員会	7	6	3	2	1	果	
(市長提出)											
予算	議第16号	令和2年度三条市下水道事業会計補正予算(第1号)	雨水調整池用地に供する土地を取得するため、重要な資産の取得および処分に関する条項を追加するもの 1 取得する資産の種類 土地 2 取得する資産の名称及び数量 (1)西大崎雨水調整池用地 三条市西大崎二丁目地内 7,232.46㎡ (2)下坂井雨水調整池用地 三条市下坂井地内 12,078.00㎡	経済建設常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決	
	議第17号	令和元年度三条市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	1 当年度未処分利益剰余金 5,716万3,359円 2 利益剰余金処分額 利益積立金 5,716万3,359円 3 翌年度繰越利益剰余金 0 円	経済建設常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決	
予算	議第18号	令和2年度三条市一般会計補正予算	国の臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者を支援するため、事業活動を行う上で必要となるPCR検査に係る費用の一部を助成するほか、感染症の影響が長期化していることから事業継続等支援補助金を拡充するため、必要な予算措置を行うもの 補正額 3億4,318万円 補正後の額 639億6,781万7,000円	総務文教常任委員会 経済建設常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決	
	議第19号	令和2年度三条市一般会計補正予算	中国の長江流域で発生した洪水により甚大な被害を受けた重慶市巴南区に見舞金を送るため、必要な予算措置を行うもの 補正額 101万1,000円 補正後の額 639億6,882万8,000円		○	○	○	○	○	原案可決	
報告	報第1号	専決処分報告について (令和2年度三条市一般会計補正予算)	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化していることから、臨時交付金を活用し、感染症の影響を受ける事業者に対する支援を拡充するため、必要な予算措置を行ったもの 補正額 3億1,142万2,000円 補正後の額 630億2,456万8,000円 専決処分日:令和2年8月4日	総務文教常任委員会 経済建設常任委員会	○	○	○	○	○	承認	
決算	認定第1号	令和元年度決算の認定について (三条市一般会計及び各特別会計)	(一般会計) 支出済額 520億4,062万4,179 円 (特別会計) 支出済額 221億9,319万1,125 円	決算審査特別委員会	○	○	×	○	×	認定	
	認定第2号	令和元年度決算の認定について (三条市水道事業会計)	収益的収支決算額 支出 19億8,882万9,186 円 当年度純利益 5,716万3,359 円 有収率 90.1%	決算審査特別委員会	○	○	○	○	○	認定	
(議員発案)											
意見書	議員発案第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、地方税財源の確保を要望する意見書を提出するもの 提出先:衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣、まち・ひと・しごと創生担当大臣		○	○	○	○	○	原案可決	
	議員発案第2号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度の2分の1復元に係る意見書の提出について	学級規模を30人以下とし、義務教育費国庫負担割合を復元するよう要望する意見書を提出するもの 提出先:内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣		○	○	○	○	○	原案可決	
	議員発案第3号	新型コロナウイルス感染症対策の強化、少人数学級の実現と教員の抜本的増員を求める意見書の提出について	20人程度の少人数学級の実施と小中高の教員の増員を要望する意見書を提出するもの 提出先:内閣総理大臣、文部科学大臣		○	○	○	○	○	原案可決	
	議員発案第4号	コロナ禍における私立高校生の学びを保障し私立高校の教育環境整備を図るため、私学助成増額・拡充を求める意見書の提出について	私立高校生への就学支援金制度を拡充することなどの実現を要望する意見書を提出するもの 提出先:衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣		○	○	○	○	○	原案可決	
	議員発案第5号	コロナ禍における私立高校生の学びを保障し私立高校の教育環境整備を図るため、私学助成増額・拡充を求める意見書の提出について	私立高校生への県独自の学費軽減制度を拡充することなどの実現を要望する意見書を提出するもの 提出先:新潟県知事		○	○	○	○	○	原案可決	
(請願)											
請願	請願第10号	30人以下学級実現及び義務教育費国庫負担制度の復元を求める請願	学級規模を30人以下とし、義務教育費国庫負担割合を復元するよう要望する意見書の提出を求めるもの	総務文教常任委員会	○	○	○	○	○	採択	
	請願第11号	新型コロナ対策強化と少人数学級の実現と教員の増員を求める請願	20人程度の少人数学級の実施と小中高の教員の増員を要望する意見書の提出を求めるもの	総務文教常任委員会	○	○	○	○	○	採択	
	請願第12号	コロナ禍における学びを助成し、私学助成の拡充を求める請願	私立高校における学費と教育条件の公私間格差を是正するため、私学助成の充実を要望する意見書の提出を求めるもの	総務文教常任委員会	○	○	○	○	○	採択	
	請願第13号	消費税率5%以下の引下げを求める請願	消費税率5%以下への引下げを要望する意見書の提出を求めるもの	総務文教常任委員会	×	×	○	×	○	不採択	
予算	議第13号	令和2年度三条市一般会計補正予算	新型コロナウイルス感染症対応に係る国の補助金等を活用し、事業者の感染症対策に必要な事業環境の整備やWebを活用した販路開拓などを支援するとともに、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者および個人への支援を行うほか、保育所等における感染拡大防止に必要な物資の購入などについて、必要な予算措置を行うもの 補正額6億6万9,000円 補正後の額 636億2,463万7,000円	総務文教常任委員会 市民福祉常任委員会 経済建設常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決	
	議第14号	令和2年度三条市国民健康保険事業特別会計補正予算	国の補助金を受け、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に対して国民健康保険税の減免を行い、収納済みの令和元年度分の保険税を還付するもの 補正額 2,050万3,000円 補正後の額 85億8,175万3,000円	市民福祉常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決	
	議第15号	令和2年度三条市介護保険事業特別会計補正予算	国の補助金を受け、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯の65歳以上の者に対して介護保険料の減免を行い、収納済みの令和元年度分の保険料を還付するほか、令和元年度の介護給付実績による国庫負担金等の償還金および令和元年度決算に伴う剰余金等の介護給付費準備基金への積立金を措置するもの 補正額1億5,019万3,000円 補正後の額 104億3,139万3,000円	市民福祉常任委員会	○	○	○	○	○	原案可決	

※1 9月8日佐藤司議員(無所属)逝去により、無所属議員数を1人に変更

Check! 大綱質疑

9月定例会では4会派が大綱質疑を行いました。

1 議 第 三 三 条 市 大 崎 会 館 条 例 の 制 定 に つ い て

Q この条例の制定によって、今後の大崎地区における公民館活動はどのようになるのか。また、指定管理者の選定等はどうなるのか。

A まず、指定管理者については、これまで地元と意見交換を行いつながり事業を進めてきたことから、非公募により地元の大崎地区自治会長協議会や大崎コミュニティが中心となって新たに組織される予定の団体を想定している。

また、公民館活動は、先に述べた新たな団体が主体となって実施する。

Q この条例制定で大崎公民館が大崎会館分館となる。公民館事業は維持できるのか。

A 地元と意見交換を行い事業を進めてきた。現在の公民館活動は指定管理者が主体となり実施していく予定だ。

1 報 第 専 決 処 分 報 告 に つ い て (令 和 2 年 度 三 条 市 一 般 会 計 補 正 予 算)

Q 新型コロナウイルス感染症対応企業支援事業費、事業継続等支援補助金について、感染症の影響はさらに長引くと想定されるが、対象期間をさらに延長する考えはあるのか。

A 対象期間を検討する際の判断指標である国の雇用調整助成金の特例措置の期間が12月末まで延長されること、市内企業の先行きの業況感が大きく改善していないという見通しが今も続いていることから、対象期間を12月末まで延長することを考えている。

認 定 第 1 号 令 和 元 年 度 決 算 の 認 定 に つ い て

Q 歳入歳出決算審査意見書の結びに述べられている、一般的に言うところの依存財源の活用などによる健全財政の堅持うんぬんという表現の示唆するところをお聞かせ願いたい。

A 新型コロナウイルス感染症の

2 議 第 三 条 市 指 定 居 宅 介 護 支 援 等 の 事 業 の 人 員 及 び 運 営 に 関 する 基 準 等 を 定 め る 条 例 の 一 部 改 正 に つ い て

Q 市内の介護事業者の人材確保の状況をどのように捉えているのか。

A 人材確保が難しいと、捉えている。



3 議 第 三 条 市 公 民 館 条 例 の 一 部 改 正 に つ い て

Q 使用が営利目的の場合、10倍の金額にすることだが、その「営利目的」とは具体的にどういうことを指すのか。また、その利用はどの程度と見込んでいるのか。

A 「営利目的」とは、商品を販売し、または宣伝する行為のことである。

営利目的の利用はさほど多くはないと見込んでいる。

影響により自主財源の大幅な伸びが見込めない。国庫支出金の活用などで健全な財政運営の堅持に努めるということである。

Q 当初予算では基金繰入金を23億円余り見込んでいたが、繰り入れが10億円で済んだ要因は何か。

A 市税や地方交付税で予算額を上回る収入があったほか、除雪業務費やふるさと三条応援寄附金推進事業費等の不用額が生じたため。

Q 商工費のキッズニア事業について、これまで何回実施しているのか、体験する仕事は変化しているか。

A 平成26年度から実施し6回目となる。令和元年度は工場を取材する仕事、鍛冶職人の仕事、デザインの仕事、会社・公務員の仕事の4つの区分で計12コース設けた。内容は子どもたちの反応を見て随時見直しを行っている。



6 議 第 図 書 館 等 複 合 施 設 建 設 本 館 建 築 本 体 工 事 請 負 契 約 の 締 結 に つ い て

Q 図書館等複合施設建設多目的ホール建築本体工事請負契約の締結について

A 予定価格に対し85%や90%の業者が、最低制限価格を下回り失格となった。予定価格と最低制限価格との差が小さすぎるのではないか。

A 従来、入札額変動型最低制限価格方式を採用していたが、今年度からは、国の低入札価格調査基準の運用に準じた中央公共工事契約制度運用連絡協議会モデルにより算出をしたため。

Q 本体工事の屋根周りに一部融雪ヒーターが設置されているが、過去の事例から、急な積雪の場合、落雪事故などに対応できるのか。

A 積雪荷重を2メートルに設定し、軒先は耐雪型の屋根としている。出入口付近などに融雪ヒーターを設置し、落雪が人に当たらない設計になっている。

13 議 第 令 和 2 年 度 三 条 市 一 般 会 計 補 正 予 算

Q 感染予防環境整備補助金について、感染症予防対策のために必要な経費とはどのようなものか。

A 県内の三密対策支援金の対象とならない事業所の感染予防に要した経費を対象としたもの。レイアウト変更にかかった工事費、備品購入費、飛沫防止用のパーテーション等の購入費、テレワーク環境の整備にかかる経費を想定している。

Q 営業力強化支援補助金について、どのような経費を想定しているか。

A 感染症の影響により、今後はオンラインを中心とした営業が予測される。ホームページを持つていない、今のホームページでは自社の強みを生かし切れていない、外国語対応ができていないなどの弱点を補足し、オンライン上の営業力の向上を図る目的で実施するもの。具体的には制作会社への委託料、サーバー設置費用、多言語化に係る音訳費用などである。

採 決 の 様 子



会 派 所 属 議 員

※○：会派の代表者 令和2年9月2日現在

自 由 ク ラ ブ	○久住久俊	阿部銀次郎	佐藤和雄	森山 昭	武石栄二	野寄久雄	馬場博文
清 風 ク ラ ブ	○西川重則	横山一雄	山田富義	岡田竜一	名古屋豊	酒井 健	
日本共産党議員団	○小林 誠	西沢慶一	坂井良永				
公 明 党 議 員 団	○野崎正志	笹川信子					
無 所 属	佐藤宗司	長橋一弘					

議案に対して
意見を
主張します。



日本共産党
議員団

認定第1号

令和元年度決算の認定について

令和元年度決算に対し次の理由で
反対する。

一般会計の各款にわたる一般任用職員
報酬は本来正規職員で行なっていた業
務を非正規労働者に置き換えたもので
ある。行政が率先して不安定雇用を進
めるものであり容認できない。

高等教育機関設置準備費について、
三条市立大学へと名称変更があり8
月末予定の設置認可はまだ下りていな
い。入学生の定員確保、難易度の高い
大学という期待が持てない。

青年就農者育成事業委託料を市
内・県内・県外とも一人の研修生も確
保できなかったのに県外の先進農業者
だけに委託料を支払っている。三条市
において研修後に就農した青年就農者
へのフォロー等が含まれているが、指導
援助は全くなされていない。

さんじょう一番星育成事業のうち学
びのマルシェの内容は学校教育が担う
べきものであり、公教育が業者に委託
して丸投げするようなことをしてはな
らない。

後期高齢者医療特別会計について



9月定例会
一般質問ダイジェスト！

国道403号バイパスの
県道塚野目代官島線から
信濃川下流橋への事業
認可の見通しについて

Q ようやく新潟市より加茂市下条
川周辺まで完成し通行が可能と
なり、令和5年の県央基幹病院の開院
に間に合うよう、昨年、22億円という
大型予算を付けて、現在、構造物の工
事が一斉に行われている。問題はそ
先の県道塚野目代官島線より、信濃川
下流橋の建設、国道8号への計画法線
が控えているが、いまだに事業認可が
下りていない。三条市の交通渋滞解消
には、一日も早く事業認可を得る必要
があると思うが、事業認可の見通しは
どうか。

A 県道塚野目代官島線までの延長
4.7キロメートルについては、令
和5年度をめどに全線供用開始を考
えている。塚野目代官島線から先の

日本共産党
議員団

認定第1号

令和元年度決算の認定について

令和元年度決算に対し次の理由で
反対する。

一般会計の各款にわたる一般任用職員
報酬は本来正規職員で行なっていた業
務を非正規労働者に置き換えたもので
ある。行政が率先して不安定雇用を進
めるものであり容認できない。

高等教育機関設置準備費について、
三条市立大学へと名称変更があり8
月末予定の設置認可はまだ下りていな
い。入学生の定員確保、難易度の高い
大学という期待が持てない。

青年就農者育成事業委託料を市
内・県内・県外とも一人の研修生も確
保できなかったのに県外の先進農業者
だけに委託料を支払っている。三条市
において研修後に就農した青年就農者
へのフォロー等が含まれているが、指導
援助は全くなされていない。

さんじょう一番星育成事業のうち学
びのマルシェの内容は学校教育が担う
べきものであり、公教育が業者に委託
して丸投げするようなことをしてはな
らない。

後期高齢者医療特別会計について

事業認可の見通しは、現段階ではスケ
ジュール感を答える環境にはない。事
業認可については、さまざまな同盟会
等による要望を進めるとともに、国県
から理解をいただくべく、引き続き活
動を展開していきたい。

「不都合な真実」国定市
長の公務と政務について

Q 国定市長の公務と政務の判断基準
および優先順位は。

A 自分なりの適切な判断で対処して
いる。

Q 政治活動と選挙活動の認識は。
A 時として交わり時として交わらない。

「不都合な真実」三条市の
財政状況について

Q 三条市は「健全財政」か。
A 基準をクリアしているので極めて
健全。

Q 経常収支比率の算式から分母の
臨財債をカットしたら100%を
超えるのでは。
A その様には認識していない。

は制度の廃止を求める立場から反対
する。

請願第13号

消費税率5%以下の引下げを
求める請願

消費税率5%以下の減税を求める請願は
願意妥当であり採択すべきである。景
気後退からの特効薬は消費税率減税だ。

自由クラブ

認定第1号

令和元年度決算の認定について

一般会計および特別会計令和元年
度決算認定については認定に賛成する。
認定を行う決算に係る歳入歳出予
算は妥当なものと審議され可決されて
おり、その執行にあたっては、趣旨およ
び目的に沿って適正に行われているも
ので、重大な瑕疵は認められない。

今回新たに反対理由に付け加えら
れた青年就農者育成事業についても、
市との契約に基づく事業内容を適切
に行っており、目的が達成されていない
とする指摘は当たらないと考える。

また、後期高齢者医療制度について

Q 前期、借金を89億円返済したが、
その分借金の残高も減ったのか。
A 借金を107億円したので減って
いない。

株式会社下田郷開発
(いい湯らてい)について

Q 前期(21期)は赤字であったが、今
後の読みと展開は。
A 経営計画を作っている。

住宅リフォームについて

Q 市は、助成制度について、個人資
産に補助はできないとし、他市で
は実施しているのに拒否してきた。消
費増税やコロナ禍による影響が出始
めた小規模業者の需要喚起のため今
こそ制度創設を行うべきではないか。
A 総合的に勘案し支援制度はやら
ない。

インフルエンザワクチン
について

Q 厚労省は、高齢者や子どもなど
に積極的なワクチン接種を呼び

も、制度自体に反対という理由は成り
立たない。

ただ、予算執行について指摘をする
と、繰越額、未執行額、不用額があり
にも多いのではないか。一般会計におけ
る歳出執行率90.6%という結果
は、予算編成時の事業内容と積算の精
査が十分ではなかった表れである。

コロナ禍において基幹収入である市
税の減収が予想される中、現在の財政
状況は、国の示す各種指標をクリアし
ているものの、決して良い数値である
とは言い難く、さらなる財政状況の改
善に努めていただくことを強く望む。

請願第13号

消費税率5%以下の引き下げを
求める請願

請願第13号については委員長報告に
賛成する。



かけた。市は65歳以上に助成を行って
いるが、子どもについて助成は行なわ
ないのか。

A 国等から対応が示された場合、そ
れに従い対応する。

令和元年度三条市成人式
について

Q 3月に予定されていた成人式が
11月に延期になっている。対象者
の中には県外および首都圏に居住し
ている人も多数いる。新型コロナウイルスの現
状を踏まえどう対応するのか。

A 成人式実行委員会の考えを踏ま
え総合的に判断をしたい。式典の
約1か月前に案内状を送付する必要が
あるため10月上旬に一定の結論を出す。

野生動物被害の実態と対
策について

Q 今後猿、熊の出没が増える季節だ
が対策はどうか。
A 猿、イノシシの出没地域が広がり、
熊の出没多発も懸念される。熊の
出没は災害と捉え、マニュアルに基づ
き迅速に対応する。

まきストーブの設置に支援を

Q 再生可能エネルギーの利用を進めるためにまきストーブ設置に対し、補助をすべきでないか。

A バイオマス利活用推進協議会で検討していきたい。



薪ストーブ

農業施策について

Q 外食・業務用米の需要が激減している。家庭用米も需要量減少が続くもとで、米価が下落した。米は国民の主食である。JA等と協力し国に米価の安定を求めていくべきではないか。

A 米政策は国の施策であるが、JAや

着目し、ストーリー感を持って結ぶなど、保内地域全体を市内外に向けて情報発信することが重要と考える。



保内公園と里山

産後うつについて

Q 子育て支援は妊娠、産後ケアからの支援に広がっている。産後うつについてどのように考えているか。

A こんにちは赤ちゃん訪問事業、養育支援訪問事業などを通じ、産後の母親と子どもへの支援を行ってきた。今後、産後ケア事業に係る国のガイドラインを踏まえつつ、必要な取り組みを行っていく。

関係団体と情報を共有し対策を考えていきたい。

Q 米の検査制度見直しで政府の規制改革推進会議が始まっている。需給調整の仕組みを維持しているのが検査制度であると思うが、どう考えるか。

A さまざまな意見がある中、動きを注視していきたい。

新型コロナウイルス感染症対策について

Q 売上減少が前年比50%未満の事業所にも支援金を給付すべきではないか。

A 一律給付というよりは、それぞれの事業者ごとに住民税減免や、固定費等を支援している。

Q 少人数学級を促進すべきでないか。市内では、ほぼ35人以下学級で編成している。今後も県に教職員の定数増員を求めていく。

Q 家賃補助の住居確保給付金の取り扱いが少ない。どうしてか。申請件数は4件で支給決定は1件。制度の周知を図っている。

高齢者の健康と見守りについて

Q 住み慣れた地域で安心して暮らせるために、地域の集いをどのように考えているか。見守りサービスはどのように募集しているか。

A さんちゃん健康サークルなど地域の場として市が支援している。高齢者の見守りはセカンドライフ応援ステーションにお願いしている。

新型コロナウイルス感染症

Q 市の交代制勤務の検証と今後の方向性について問う。

A 影響はあったが市民の理解で問題はなかった。多様な働き方という観点からも今後検討を進める。

公共施設再配置計画

Q 地域への譲渡や廃止・解体を検討する施設の進捗を問う。

A 名下多目的集会所は調整中。相互理解と合意形成が重要と考える。

無電柱化の推進について

Q 国交省も積極的に無電柱化を進めており、令和2年新規補助制度として、概要が示されているが、今までと大きく変わっている点と、これに対する三条市の姿勢はどうか。

A 新規補助制度については、地方公共団体が策定した無電柱化推進計画に基づく事業を計画的かつ集中的に支援するための個別補助制度として創設されたが、補助率等については、従前の防災・安全交付金による補助と変わらない。



電柱のある道路



電柱のない道路

名誉市民小林ハルさん生誕120周年

Q 映画「替女GOZE」の感想と記念事業の開催、記念グッズなどについて問う。

A 映画はまだ見ていない。記念事業は延期し現在調整中。記念グッズは検討したい。



小林ハルさん

工業流通団地

Q 第三次公募の状況、新型コロナウイルス感染症の影響について問う。

A 申し込みはない。今後は一般財団法人日本立地センターと連携し早期の完売を目指す。現在内定辞退はないが、売買契約後の支払いなどに配慮したい。

新型コロナウイルス感染症に対する今後の対応策について

Q 新型コロナウイルス感染症も全国に飛び火し、県央地域においても油断できない状況である。PCR検査の費用の一部負担を考えてはどうか。

A 地域経済を回復軌道に乗せていくため、市内事業者のうち県外への出張や県外からの来訪者に対応する従業員等が受ける民間検査機関の行うPCR検査について、費用の一部を負担する制度を今回創設し、本定例会に追加議案として提出する。

里山を含めた保内公園の魅力について

Q 保内三王山古墳群の散策路が整備され、観光スポットが増えた。保内公園には緑の相談所、熱帯植物園、四季の植物がみられる散策コースなどがある。里山を含めた保内公園の魅力を市民に紹介すべきではないか。

A 保内地域にはオープンガーデン、道の駅など魅力的な拠点が混在している。里山を観光資源とするとともに、造園業の歴史と里山の関係性に

農業機械等導入補助金

Q 今年度の状況と今後の取り組みについて問う。

A 予算1000万円に対し申請は40件約3300万円。評価項目により12件995万円を交付決定、二次配分は考えていない。効果を検証し必要に応じ見直しを行う。

学校給食調理場の業務委託

Q 1社に委託となるリスクはないのか。
A 厳正な審査の上で業者選定しておりリスクはない。

三条市立大学開学まであと半年

Q 感染症拡大で受験勉強が不十分であること、感染リスクの高い都市部を避ける傾向にあることなどを背景に「地元志向の高まり」との予測がある。どう対応するのか

A 訪問先の各高校でも地元志向が高まっているとの話を聞く。特に県内から多くの優秀な受験生を確保するため、本大学が目標とするレベルの学力層の存在する県内高校に重点的に周知広報活動に取り組んでいる。

Q 「新潟大学工学部レベルの学生を集めたい」としているが、一定レベルの学生を確保するための具体策はあるのか。

A ターゲットへの周知広報を重点的に取り組んでいる。試験科目に難易度の高い数学と物理を設定することで受験生のレベルを担保できると考えており、試験日を国公立大学の前期・中期日程に合わせることで併願を抑制し、高偏差値の学生確保を図りたい。

Q 600名超の学生たちをまち全体に環流させるべきではないか。

A 学生の視点や熱量を引き出すことでまち全体の活力が高まると感じられており、地域活性化につながる政策・施策を実施する必要がある。地域おこし協力隊の活動にも学生との交わりを持ち多彩な交流を創出する施策を考えていきたい。



感染症拡大の影響もなく、順調に建設工事が進む来春開学予定の三条市立大学

市長はアルバイトではない。三条市長はそんなに軽いものか。

Q 市外で國定男人と書いた顔写真入りの単独ポスターが目立つ。軸足はすでに衆議院予定候補者。それでもともに三条市長が務まるのか。いつ辞めるのか。

A ポスター作成に要した時間は1時間しかない。市長辞職の時期は以前答弁した通り。

三条市立大学、名前ですまずき開学もあやしい。どうするの。

Q 大学の名称を変えたことで特色が出せなくなった。その上8月末の設置認可が下りなかった。これでも来年春の開学は大丈夫か。入学定員は集まるのか。難易度は一定の水準が保てるのか。

A 審査状況は文部科学省より一切公表しないよう指示されているため公表できない。認可は10月中旬を見込み、さまざまな準備は着々と進めている。



三条市に愛着を持ち誇りを持つ子ども達を育ませる教育について

Q 三条市が始めたコミュニティ・スクールの充実を図るように。

A 提案を受け止め取り組みを進める。

「新しい生活様式」等への対応について

Q 3密対策について、市役所庁舎はどのような取り組みを実施したのか伺う。

A ガイドラインを定め手指消毒液の設置や換気および飛沫防止スクリーンの配置、待合スペースにおけるソーシャルディスタンスの確保等に努めている。



飛沫防止スクリーンの配置

Q 行政のIT化について、当市のデジタル化の現状はどうか。

A 住民記録や財務会計など、行政が利用するほぼ全ての情報システムについて他団体との自治体クラウド共同化を実現し、大幅なコスト削減を図っている。

Q 教育について、校内等通信ネットワーク整備の進捗状況はどうか。

A 校内LAN設備等設置工事は8月13日に入札公告を行い、8月31日の開札で受注者が決定し、令和3年2月26日までに竣工するよう進める。

新型コロナウイルス接触確認アプリの普及について

Q 厚労省が提供するCOCOAを普及するための取り組みについて伺う。

A 市内公共施設や市共催イベント時にアプリのインストールの協力依頼等を行い、周知を図っている。

Q 県の感染症情報提供システムの導入を公表しているが普及推進はどう考えるか。

A 県の導入に向けた準備が整い次第、市内の公共施設やイベント会場、ホームページや広報紙で活用を促す周知を考えている。

CHECK! 委員会 審査レポート

総務文教常任委員会 酒井健委員長
三条市立大学実習機械は長く使っていくため、購入により導入

10号 議第
動産の取得について

11号 議第
動産の取得について

Q リースの方が最新の機械を導入することができ、検討する余地があるのではないか。

A 実際リース期間が切れたときには、その先の入れ替えて最新の機械を入れやすくなるところもあるが、今回導入する機械については最新のものを追いつめるよりも、長く使っていくということで購入により導入する予定である。

13号 議第
令和2年度三条市
一般会計補正予算

Q スクールバス運行業者の減収額の補填について、対応が日数的に間があるようであれば、これだけのものについて手当てしますというような通知だけでも出すことも一つの配慮ではないか。

A でき得る限りの対策を取らせていただき、委託業者の安定した運行が営まれるように努力したい。

18号 議第
令和2年度三条市
一般会計補正予算

Q 新型コロナウイルス感染症対応でこれまでに使った一般財源はどの程度になるか。

A 基本的には、交付金の範囲内で今のところ収まっている。今後の感染症の状況に伴い、必要な対策が出てくるならば一般財源も充当していかなければならないと考えている。



付託された全議案について、全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。

市民福祉常任委員会 名古屋豊委員長
元旦マラソン大会は開会式の規模を縮小するなどして開催予定

1号 議第
三条市大崎会館条例
の制定について

Q 営利または営業目的とは具体的にどのようなことを指すのか。

A 商品販売または宣伝する行為であるが、講演会等での入場料の徴収や関連書籍等の販売は、チャリティーなどで行う場合もあるので、申請時に内容を確認し判断したい。

6号 議第
9号 議第
図書館等複合施設
建設工事請負契約関連

Q ステージえんがわと図書館等複合施設はイメージが違う気がするが、設計の際に検討はあったのか。

A 設計者からは、実際にまちなかを歩きステージえんがわや街の雰囲気を感じ取った上で設計したと聞いている。

Q 融雪装置は屋根全体には付いていないようだが、落雪や積雪への対応はどうか。

A 駐車場との間に緩衝帯を設置し、

また、融雪状態の点検を行う。

13号 議第
令和2年度三条市
一般会計補正予算

Q スポーツ大会運営委託料について、今年度の元旦マラソン大会の規模や運営はどうか。

A 昨年度と同様に開催する予定だが、開会式の規模縮小や簡素化を考えているほか、受付を省略するためにゼッケン等の事前郵送を予定している。その他細かなことについては、運営委託会社とも相談していきたい。



付託された全議案について、全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。

企業支援事業としてPCR検査費用を助成

議第13号
令和2年度三条市
一般会計補正予算

Q 企業経営状況調査の調査先の選定基準は。

A 各企業や商工会議所、商工会、組合団体などへのヒアリングをした上で企業数も含め業種ごとに選定した。

議第16号
令和2年度三条市
下水道事業会計補正
予算(第1号)

Q 西大崎雨水調整池用地および下坂井雨水調整池用地の貯水量はどのぐらいを見ているのか。

A 現段階で具体の貯水量はお示しできないが、既存幹線水路の負担を下げ、浸水軽減につながる規模を検討している。

議第18号
令和2年度三条市
一般会計補正予算

Q 新型コロナウイルス感染症対応企

業支援事業費のPCR検査費用助成金について、商工会議所からPCR検査に対する助成の要望が出ているが、規模や件数は会議所の会員を前提に算定したのか。

A 規模については要望をいただいた後に商工会議所と協議し、並行して三条市の製造業や卸売業の法人事業数をベースにしながら、事業所ごとの従業員の規模別に対象期間でどの程度の出張などが見込まれるかというところの数字をにらみながら相談、協議し算出した。

Q この申請の窓口はどこになるのか。

A 窓口は商工課で行う予定である。



付託された全議案について、全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。

決算審査 特別委員会 レポート

決算認定のために特別に設置される委員会。

採決の様子



総務文教分科会 酒井健主査

各種取組の結果、 時間外勤務手当削減

Q 時間外勤務手当が5570万円でありますが、平成30年度は7480万円で、約1900万円削減されている。どうして1900万円余りも削減できたのか。

A 業務の効率化によって時間外勤務数を減らすとか、同じ課の中であれば係内同士で融通し合う、それが駄目であれば部内で応援する、併せて併任職員制度を活用した中で、時間外勤務の削減に取り組んだ結果と捉えている。

Q 救急搬送について、県央の医療圏では受け入れられないということで新潟市など圏域外に運ばれているケースが、去年はどのぐらいあったのか。

A 令和元年では3610人を救急搬送し、そのうち県央の医療圏の医療機関へ搬送した人数は、76.9%に当たる2778人、県央医療圏外に搬送した人数は、23.1%に当たる832人だった。



簡単4ステップ!

お手持ちのスマホ、タブレットから見てみよう!

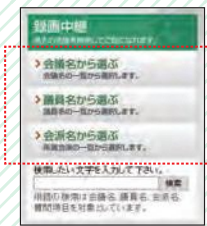


インターネット議会中継をクリック

インターネット議会中継トップページへをクリック

視聴したい会議を選択

(検索は会議名、議員名、会派名、質問項目を対象としています。)



インターネットで市議会の 模様を配信しています。

SANJO CITY COUNCIL INTERNET VIDEO STREAM!!

定例会や臨時会の本会議の様子は、録画中継でご覧いただけます。なお、録画中継は正式な会議録の公開前に、本会議での議員や市長等の発言を動画で配信するものです。

Q 学びのマルシェで学んだ子どもは、既に高校や大学に進学している年齢になっている。教育委員会として成果を把握しているか。

A 高校入学に関しては中学校を卒業した折に追跡調査をし、データを持っている。大学進学についても学びのマルシェを開始した平成26年当時の中学校2年生が昨年度初めて大学に進学したことから、追跡調査を始めている。

認定第1号について、賛成多数で認定すべきものとした。

市民福祉分科会 名古屋豊主査

新型コロナウイルス 感染症の影響による 生活保護の開始はなし

Q ステージえんがわについて、光熱費等を市が負担し、売り上げは業者が持つという形になっているが、今後この形態を継続していくのか。

A 今の契約は令和4年3月までとなっており、それ以降の食堂の在り方については、ステージえんがわと図書館等複合施設の指定管理が一体となる予定でもあり、今後の検討となる。

Let's Go!

三条市議会を見にいこう!

Q 市議会の会議を見たいのですが

A 各種会議を公開しています! *16歳未満の人は、成人の付き添いが必要です。

Q 見れるんですね!どこに行けばいいのですか?

A 定例会や臨時会の本会議は三条庁舎5階、その他は4階です。



三条市役所三条庁舎



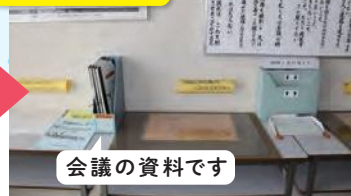
三条庁舎正面玄関前



エレベーターで5階または4階へ

5階議場の場合

エレベーターを降りて「左」へ



会議の資料です

受付簿に記入します



傍聴席からの議場

(傍聴される方はマスクの着用をお願いします)



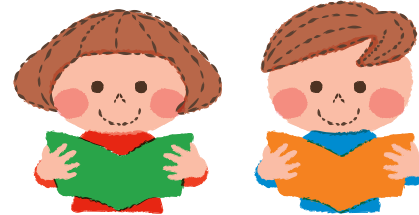
次の会議が傍聴できます

- 3、6、9、12月…★定例会(全議員で構成する会議。上程された案件を審議)
上程:会議の日程に組み入れて、議題とし、審議の対象とすること
- 必要に応じて…★臨時会(定例会では間に合わない場合に開催し、上程された案件を審議)
- ★各派代表者会議(各会派の代表者間の会議)
- ★議会運営委員会(議会の議事運営を協議)
- ★常任委員会(上程された案件を分野ごとに審査)
[総務文教、市民福祉、経済建設の3委員会]
- ★特別委員会(特定の案件の調査、研究を行う)
[高等教育機関調査特別委員会]
- ★全員協議会(市政に関する重要な事項等を協議または調整)
- ★常任委員協議会(常任委員会の所管に関する事項を協議または調整)
- ★議会編集委員会(市議会だよりの編集)

開催日は、
市ホームページ、
市議会だより等で
お知らせします。

Q 生活保護について、新型コロナウイルス感染症の影響により、状況の変化はあったのか。
A 三条市においては、現段階では、新型コロナウイルス感染症の影響による生活保護の開始はない。

Q しかけ絵本コンクールについて、事業開始から数年が経過しているが、盛り上がり欠けているのではないのか。今後の見通しをどう考えているか。
A 受賞者がテレビに出演したり、受賞作品の動画を市のホームページに公開したりすることでも、ものづくりのまちのPRにつながっていると考えている。また、図書館栄分館に多くの人を呼び込むことや、市民からしかけ絵本作りに興味を持っていた多くの人に関しても、今後も新たにどのようなことができるのか検討していきたい。



認定第1号について、賛成多数で認定すべきものとした。

Q 鳥獣被害対策実施隊員報酬について、予算60万円が決算では100万円になっているが、隊員の人数が増えたということか。
A 出勤に応じて報酬を支払うものは熊の出没が多発したことにより、出勤回数が増えた関係でこの額になったものである。



Q 商工業活性化事業費の起業家等育成支援事業委託料について、地元での起業は何社ぐらいあるのか。
A この事業は、市外、特に首都圏を中心とした起業家からこの地域に入ってきたことを目的としている。また、地元での起業については創業塾ポテンキアとして別の取り組みがあり、令和元年度までの受講者数が195名、その中で創業までつながった方が64名という状況である。

経済建設分科会 野寄久雄 主査
社会資本包括的維持
管理事業 対象エリア
拡大を準備

Q 社会資本包括的維持管理事業費について、対象エリアは今現在どこまでか。
A 嵐北地区として須頃、大島を除くエリアと、下田地区全域のエリアの2本で発注している。

Q 大島や栄地区のエリアにも今後広げていくのか。
A 令和3年度からのエリアの拡大に向けて、未実施エリアの導入効果や課題を整理するために、国の先導的官民連携支援事業を活用しながら円滑な導入に向けて準備している。

認定第1号は賛成多数で、認定第2号は全員異議なく認定すべきものとした。

豆ちしき

「決算認定」とは、市の歳入歳出予算の執行の実績である決算の内容を審査し、収入・支出が適正に行われたかを確認することで、法律で議会に与えられた「権限」なのです。



議 会 日 誌

7月

- 7日 議会運営委員会
- 14日 議会報編集委員会
- 21日 議会報編集委員会
- 27日 議会報編集委員会

8月

- 17日 全員協議会
- 21日 令和2年度新潟県市議会議長会秋季定期総会
(妙高市)
- 25日 市民福祉常任委員協議会
- 26日 議案概要説明会
議会運営委員会

9月

- 1日 議会運営委員会
- 2日 本会議[決算審査特別委員会設置～委員選任、
提案説明]
- 4日 本会議[大綱質疑～委員会付託]
- 7日 本会議[一般質問]
- 8日 本会議[一般質問]
議会運営委員会
- 9日 本会議[一般質問]
各派代表者会議
議会報編集委員会
- 10日 市民福祉常任委員会
- 11日 経済建設常任委員会
- 14日 総務文教常任委員会
- 15日 決算審査特別委員会市民福祉分科会
- 16日 決算審査特別委員会経済建設分科会
- 17日 決算審査特別委員会総務文教分科会
- 23日 決算審査特別委員会
- 24日 各派代表者会議
議会運営委員会
- 25日 本会議[委員長報告～採決]

令和2年12月定例会日程

- 7日(月) 本会議[提案説明]
- 8日(火) 本会議[大綱質疑～委員会付託]
- 9日(水) 本会議[一般質問]
- 10日(木) 本会議[一般質問]
- 11日(金) 本会議[一般質問]
- 14日(月) 市民福祉常任委員会
- 15日(火) 経済建設常任委員会
- 16日(水) 総務文教常任委員会
- 21日(月) 本会議[委員長報告～採決]

佐藤宗司議員 ご逝去



佐藤宗司議員(69)が9月8日に逝去されました。

故佐藤議員は、平成15年4月に下田村議会議員に初当選され、平成17年の合併に伴う在任特例で三条市議会議員となりました。その後も当選を果たされ、17年間の長きにわたって市政発展のために尽力されました。

在職中は、経済文教常任委員会副委員長、経済建設常任委員会委員長、三条保育所民営化審査特別委員会副委員長、小中一貫教育等調査特別委員会副委員長などの要職を歴任し、市民生活の向上に大きく貢献されました。

ここに、生前の幾多の功績をたたえ、謹んで哀悼の意を表します。

編 集 後 記

9月議会は決算議会であり、昨年度の予算執行について、多くの議論がなされました。その最中、佐藤宗司議員のご逝去の報がありました。

ご冥福をお祈りいたします。

また、最終日に国定市長より議長に辞職願が提出されました。これから市長選挙、また欠員となっている市議会議員の補欠選挙が行われます。

新型コロナウイルス感染症をはじめ、三条市においては来春開学予定の「三条市立大学」、令和5年度に開院予定の「県央基幹病院」、令和4年度に供用開始予定の「図書館等複合施設」など、多くの事業が執行されております。近年、投票率の低下が問題となっており、議会においても度々議論されてきました。選挙は民主主義の根幹であります、皆さん選挙に行きましょう。

議会報編集委員会

委員長 坂井良永
副委員長 野崎正志
野寄久雄 酒井 健 長橋一弘

発行/三条市議会 編集/議会報編集委員会
責任者/議長 佐藤和雄
三条市議会事務局 電話:0256-34-5583 Fax:0256-33-8861
<https://www.city.sanjo.niigata.jp/>
E-mail:gikaij@city.sanjo.niigata.jp



この印刷物は、植物油インクと再生紙を使用しています。